



神戸幼稚園の目標

「子どもらしいこどもになる」



子どもたちは遊びを通してたくさんのことを学びました。自分たちで考えて、協力し、時にはぶつかりながらも仲間の大切さ、自分たちで考える面白さを実感しています。春には年少さん年中さんは次の学年へ、年長さんはいよいよ小学生。もっともっとできることも増えていくでしょう！心も体も大きくなあれ、神戸の子どもたち！！

泥遊び

この1年で泥んこが大好きになった年少組さん。年中組が作っている泥団子を見て「作ってみたい！」と憧れの気持ちが芽生えてきました。吉澤先生「うめさんピカピカだね」千代田先生「なんだかたこやきやクッキーにも見えてきたね」と作りながら先生たちと色々なイメージを広げています。

まあるくな〜れ！

いらっしゃいませ〜！



泥団子

年中さんは、泥団子作りに挑戦中です。泥が固まったら白砂をかけて、ストキングを使って丁寧に磨きます。篠原先生「ピカピカになったらケースに入れて飾ろう！」土澤先生「みんなのが出来上がるの楽しみです」と約束をして目標に向かって作り進めています！途中で崩れてしまっても「もう一回！」と諦めずにチャレンジする姿も見られるようになりました。

ピカピカにするぞ！



アイスやさん

年長組は3年間続いた大好きなクリーム作りが様々な遊びに発展し、現在はアイスやさんをオープンしています！泡立てたクリームを1日乾かして固めて、スプーンですくって完成です。近末先生「固まる時と固まらない時って何が違うのかな？」島田先生「水の量？天気？」と先生たちと考えています。時計量カップで水を計ったり時間の経過も考えたりしながら遊ぶ姿は探究の目が感じられますね。年下の友だちへ優しく声をかける場面から心も大きく育ったことを感じさせますね。

トッピング何にしますか？

